

24 日山協発第 84 号
平成 24 年 8 月 8 日

各都道府県山岳連盟
各都道府県山岳協会
会 長 様

社団法人 日本山岳協会
会 長 神 崎 忠 男
(公印省略)

コンプライアンスの遵守について (依頼)

時下、益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

また、平素より本協会の事業運営に格別のご高配を賜っておりますことに、厚くお礼申し上げます。

さて、暦の上では立秋を迎えましたが、各地の山々では夏山シーズンたけなわの状況にあり、今年も遭難事故が多発しております。

そのような中、登山、キャンプ、クライミングにおけるマナーやモラルに関する苦情が最近、本協会に多く寄せられております。

苦情のほとんどは、①登山道、岩場、キャンプ場等での不法行為と②登山者やクライマーの気まま勝手な振る舞いに対する、地権者やそこに居合わせた良識ある人たちの怒りです。

自然の素晴らしさを満喫し、仲間内で盛り上がるのも結構ですが、その前に、コンプライアンスを遵守し、周りへの配慮を忘れてはなりません。

登山者もクライマーも社会の一員です。

社会通念から逸脱するような行為は厳に慎み、不法行為があれば、互いに注意しあい慎むべきです。

ご承知のように、本協会は「公益法人への移行」をめざしておりますが、法の遵守、コンプライアンスの遵守は、法人としての基本的な義務であり、こうしたコンプライアンス違反やマナー違反は、登山、クライミングの社会的な地位の低下をもたらすだけでなく、本協会にとっても看過できないものであります。

つきましては、貴傘下の加盟団体はもとより、一般登山者やクライマーに対して、コンプライアンスの遵守およびマナーの向上を図るため、なお一層ご指導頂きますようお願い申し上げます。